

KSN 通信 VOL.109

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

そろそろ衣替えの時期ですね。もともと衣替えという習慣は宮中の行事で、旧暦の4月1日と10月1日に行われていました。それが江戸時代になると複雑になり4月1日から5月4日と9月1日から9月8日までは袷（あわせ・裏地つきの着物）を、5月5日から8月末までは帷子（かたびら・裏地無しの単仕立ての着物）を、9月1日から3月末までは綿入れ（表布と裏布の間に綿の入ったもの）を着用することを定められていて、年に4回も衣替えがありました。衣替えが6月1日と10月1日になったのは明治以降のことで、学校や官公庁、銀行など制服を着用するところでは現在もほとんどが、この日に行われています。



■ KSN からのお知らせ

■ 第 14 回定時株主総会を開催いたしました

平成 29 年 5 月 29 日（月）午後 1 時より、弊社にて、第 14 回定時株主総会を開催いたしました。決議事項に関しましては、すべて原案通り承認可決されました。

国内ならびに国外においても積極的に事業展開を推進していくことで、様々なご期待・ご要望に添えられるよう、従業員一同、さらなる努力をしていく所存でございますので、今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



■ 廃棄物ニュース

■ 「産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言」の取りまとめについて

環境省より、「産業廃棄物処理業の振興方策に関する検討会」において、「産業廃棄物処理業の振興方策に関する提言」が取りまとめられました。

この提言は、産業廃棄物処理業が我が国の社会経済システムに不可欠なインフラとして、地域と共生しながら持続的な発展を図るための方向性を定めるとともに、国や地方自治体、排出事業者等関係者との連携により、その実現を促すための支援方策の具体的な内容を示すことを目的としています。

振興方策の主な内容は、産業廃棄物処理業の「成長」と「底上げ」を後押しする振興方策の柱の観点から、(1) 成長に資する振興方策として、先進的優良企業育成と普及拡大ならびに排出事業者側の意識改革、(2) 底上げに資する振興方策として、意欲ある企業の支援体制整備、優良先進事例のPR・情報発信、等が示されています。

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町4丁2番5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004